



2004年10月25日

各 位

三井化学株式会社

環境・品質・労働安全衛生に関わるマネジメントシステム認証の 全工場での取得について

当社(社長 中西宏幸)は、レスポンシブル・ケア(RC)の一環として、環境、品質及び労働安全衛生に関わるマネジメントの強化に努めております。その1つとして、全社的に、国際規格である環境マネジメントシステム(ISO14001)、品質マネジメントシステム(ISO9001:2000)及び労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)の認証を取得するべく取り組んでまいりました。

この度、9月22日付けで、名古屋工場(名古屋市南区)においてISO14001の認証を取得し、これをもって全ての工場で、上記3つのマネジメントシステムの認証取得を達成いたしました。(別紙ご参照)

当社は、「地球環境との調和」を企業理念に掲げ、「環境・安全・品質の確保」を中期経営計画の基本戦略の一つの柱に位置付け、全社的なRCに取り組んでおります。今後は、これら3つのマネジメントシステムを積極的に活用・運用することで、さらにレベルの高いRCマネジメントを推進し、「持続可能な発展」を目指してまいります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 古賀義徳 03-6253-2100

各工場における認証取得状況

工場	規格名	認証取得時期
市原工場及び茂原センター	ISO 9001:2000	1993年12月
	ISO14001	2002年3月
	OHSAS18001	2003年3月
名古屋工場	ISO 9001:2000	1996年12月
	ISO14001	2004年9月
	OHSAS18001	2002年6月
大阪工場	ISO9001:2000	1994年1月
	ISO14001	2002年3月
	OHSAS18001	2004年6月
岩国大竹工場	ISO9001:2000	1993年10月(石化製品)
	ISO9001:2000	1996年4月(管材)
	ISO9001:2000	2000年3月(ペリクル)
	ISO14001	2002年4月
	OHSAS18001	2004年2月
大牟田工場	ISO9001:2000	1998年3月
	ISO14001	2002年3月
	OHSAS18001	2003年10月

< 参考:用語の説明 >

ISO9001 ISO14001	ともに、国際標準化機構(International Organization for Standardization)が制定する、品質(9001)及び環境(14001)に係るマネジメントシステムの国際規格です。
OHSAS18001 (Occupational Health and Safety Assessment Series)	代表的な認証登録機関で開発された、現在唯一の労働安全衛生マネジメントシステムの審査用国際規格です。本規格は発生した災害への事後的対応ではなく、災害を未然に防ぐため、災害発生源を予め消滅させるためのアプローチを組織経営の基盤とするものです。